

有限会社なか川

大竹市晴海 2-10-7

TEL : 08275-7-7257

FAX : 08275-7-7220

<http://www.nakagawaseimen.co.jp>

会社概要

- 沿革
明治 23 年 マツナ醤油醸造店創業
昭和 63 年 宮島競艇場, 食堂経営
昭和 23 年 中川製麺工場併設
平成 4 年 有限会社なか川設立
平成 13 年 晴海工場完成
- 雇用状況 (平成 19 年 6 月 1 日現在)
従業員数 19 人
うち障害者数 5 人 (うち重度障害者数 2 人)
- 主な受賞歴
《障害者雇用優良事業所表彰》
(社) 広島県雇用開発協会会長表彰 (平成 7 年度)
広島県障害者雇用優良事業所知事表彰 (平成 19 年度)



事業内容

麺類製造 (冷凍麺, 生麺, 半生麺, 茹で麺)
スープ製造
調理麺製造
麺類専門店「どんどん亭」「宮島競艇場食堂」



障害者雇用に向けて

- きっかけ
平成 2 年に和太鼓 (月 2 回活動) を通じて知り合ったダウン症障害児が, 養護学校卒業に際し雇用希望されたことが障害者雇用のきっかけとなりました。

● 取り組み

- ◇ 食品関連の仕事なので機械化したほうがいいのですが、敢えてオートメーション化せず、障害者の方ができる仕事の間を確保しています。
- ◇ 障害者が職業を通じて社会参加できる環境を提供すること、及び信頼することにより、障害者の自立心を育み、障害者ひとりひとりが一社会人として職場を離れた場でも生き生きと生活しています。
- ◇ 一緒に働く周りの社員の障害者に対する理解が深く、働きやすい職場になっています。

TOP'S INTERVIEW

障害者の立場に立って考えるようにしています。

あまり難しいことを考えないで、採用した人は簡単な仕事から始め、繰り返すうちに段々出来るようになって、次の仕事にステップアップしていきます。その時、やさしく気長に教えてあげることが大事ですね。

特別なことは何もしていませんが、一緒に働く社員の障害者に対する理解の大きさが障害者雇用における『^{かなめ}要』となっているように思います。

このような日常的な支援が障害者の長期の勤続年数に結びついていると考えます。

今後も、障害者が職業を通じて社会参加できる環境を提供していきたいですね。



(中川 忠 代表取締役 談)

TOPICS～みんながんばっています～



平成2年入社
のベテランのA
さん。一日の中
でいろんな作
業を担当して
います。



とても積極的なB
さんも平成2年入
社のベテランで
す。就職活動のため、
自ら会社訪問して
来られたそうで
す。



会社の忘年会で
はマイクを握っ
たら離さないほ
ど、みなさん大
のカラオケ好き
だそうです。